

<最終目標> 歴史的思考力を育て、過去との対話を通じて未来を創る主体性を身につける

1	今年度の達成目標	史料読解能力と歴史的思考力を身につける	担当教師
2	地理歴史科の指導戦略 <授業の指導戦略>	<p>(1) 思考する学習の展開・・・「覚える」のではなく「考える」活動を重視した授業を展開します。</p> <p>(2) 史料読解力の育成・・・多くの史料を読むことで、事実在即した思考力を身につけます。</p> <p>(3) 事実に基づく歴史観の形成 事実在即し、論理的な意見を組み立て発信する力を育てます。</p> <p>(4) 学び合いの重視・・・生徒同士の学び合いを重視した授業を展開します。</p>	
3	指導教科書	高等学校世界史A（第一学習社）	
4	補助教材	ニューステージ世界史詳覧（浜島書店）	
5	評価・評定の方法	<p>(1) 日頃の観察や小テストなどで「15点／15%換算」します。</p> <p>(2) 定期考査で「100点満点／85%換算」します。</p> <p>(3) 評価の観点（4項目）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 社会的事象への関心・意欲・態度</li> <li>* 社会的な思考・判断・表現</li> <li>* 資料活用の技能</li> <li>* 社会的事象についての知識・理解</li> </ul>	

《生徒諸君へ》

- (1) 「家庭学習」・・・宿題、予習、復習を必ず行い、ノートを毎日提出させてください。
- (2) 「持ち物」・・・教科書、ノート、資料集、ファイル、辞書（電子辞書可）を持参させてください。

地理歴史科指導計画

	教科行事	世界史 A	内容	達成目標(Can-Do)
4月		①アヘン戦争 ②列強の中国進出	イギリスの中国進出の過程を学習することを通じて、貿易のあり方について考える。	○ 欧米諸国の進出に対し、清朝にどのような変化が生じたか説明できる。 ○ 欧米諸国の進出に対し、日本がとった対応について説明できる。
5月	中間考査	①日本の大陸進出 ②日清・日露戦争	日本の朝鮮・中国進出を学ぶことを通じて、歴史認識の「違い」について考察する。	○ 欧米諸国の進出に対し、清朝にどのような変化が生じたか説明できる。 ○ 欧米諸国の進出に対し、日本がとった対応について説明できる。 ○ 考査で70点をとることができる。
6月		①第一次世界大戦 ②ロシア革命 ③ヴェルサイユ・ワシントン体制	史上初の世界戦争となった第一次世界大戦の学習を通じて、「平和」について考える。	○ 第一次世界大戦の学習を通して、自国優先の政治がもたらす危険性を理解できる。
7月	期末考査	①第一次世界大戦後の欧米諸国 ②東アジアの民族運動	第一次世界大戦が世界各地に与えた影響について考察する。	○ 戦間期の学習を通して、その問題点を理解することで、二度と世界戦争が起きないために必要なことを考えることができたか。 ○ 考査で70点をとることができる。
8月				○
9月		①東アジアの民族運動 ②世界恐慌	世界恐慌が世界各地に与えた影響について考察する。	○ 戦間期の学習を通して、その問題点を理解することで、二度と世界戦争が起きないために必要なことを考えることができる。
10月		①ファシズムの台頭 ②第二次世界大戦(1)	ナチスをはじめとするファシズムが勢力を広げた原因について考察し、第二次世界大戦について学習する。	○ 第二次世界大戦がどのようにして始まったのか説明できる。
11月	中間考査 I	①第二次世界大戦(2)	第二次世界大戦の展開について学習する。	○ ヨーロッパの戦争と東アジアの戦争が結びつく過程を学習することを通して、戦後世界に与えた影響について考えることができる。 ○ 考査で70点をとることができる。
12月	中間考査 II	①核兵器の開発と核廃絶運動	核兵器開発と原発開発との関連性について考察し、今後のエネルギー問題について考察する。	○ 核兵器と原発の問題を考察し、その歴史を説明できる。 ○ 考査で70点をとることができる。
1月		①戦後世界の出発 ②冷戦のはじまり ③アジアの冷戦	冷戦構造の中で、第二次世界大戦が残した日本の問題について考える。	○ 戦後世界の動向を学ぶことで、今後の世界の動きにはたすことができる自分の役割について考えることができる。
2月		①中東問題・パレスチナ問題 ②アフリカの独立 ③冷戦の終結	冷戦が終結する過程とアジア・アフリカ諸国の動向について学習する。	○ 戦後世界の動向を学ぶことで、今後の世界の動きにはたすことができる自分の役割について考えることができる。
3月	期末考査	①ユーゴスラヴィア内戦 ②冷戦後の世界	冷戦後に起こった民族問題・地域紛争について学習し、「平和」について考える。	○ 戦後世界の動向を学ぶことで、今後の世界の動きにはたすことができる自分の役割について考えることができる。 ○ 考査で70点をとることができる。